

待望の夏休みです。それでも補講やクラブ合宿など先生方は多忙な日々を送っていることと思います。

先日の参議院選挙では自民党が大勝。アベノミックスは一応の評価を得たようです。とはいえ、問題はこれから。TPPにしても、消費税にしても慎重にかつ大胆に決断してゆく必要があるでしょう。

さて、いよいよこの8月から「夏休み経済教室」が始まります。各地の先生方、よろしくお願いたします。学ぶ門には福がくるはずです。暑い夏ですが、秋に豊かな稔がくるように有益な情報を提供したいと考えています。メルマガでは、今月も、ネットワークの活動報告や授業のヒントをお送りします。

◆ 目次

【 1 】 最新活動報告

7月の活動を報告します。

【 2 】 イベントカレンダー

これからの活動の予定などを紹介します。

【 3 】 授業のヒント

【 1 】 最新活動報告

■大阪部会 (No.34)を開催しました。

日時：2013年7月13日(土) 18時00分～20時00分

場所：同志社大学大阪サテライト

大阪市北区梅田1-12-17 梅田スクエアビルディング17階

内容の詳細は以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/osaka/Osaka34report.pdf>

■京都部会 (No.20)を開催しました。

日時：2013年7月19日(金) 19時00分～21時00分

場所：同志社大学 良心館4階第二共同研究室

内容の詳細は以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/kyoto/kyoto020report.pdf>

【 2 】 イベントカレンダー

これからの主な予定を掲載します。

■いよいよ夏休み経済教室がはじまります。

名古屋地区：8月1日高校向け，2日中学向け（ウイंकあいち）

大阪地区：8月5日中学向け，6日高校向け（天満橋・国民会館）

福岡地区：8月8日中学向け，9日高校向け（天神ビル）

東京前期：8月12，13日 高校向け（東証）

東京後期：8月19，20日 中学向け（東証）

7月25日現在の申し込み状況は以下のようになっています。数字は申し込み数です。

名古屋 8/1 47、 8/2 43

大阪 8/5 89、 8/6 75

福岡 8/8 35 8/9 39

東京高 8/12 217 8/13 214

東京中 8/19 189 8/20 155

東京地区は満杯状態ですが、他の地区では余裕があります。直前でも結構ですので、知り合いの先生方に参加を呼び掛けていただければ幸いです。

申し込み先は以下のアドレスです。

<http://www.tse.or.jp/learning/education/kyoin/natsu-keizai/index.html>

各地の先生方との情報交換も含めて、お目にかかるのを楽しみにしています。

■「先生のための経済教室 in 札幌」を開催します。（再掲）

今回は、北海道金融広報委員会、金融広報委員会と共催で、9月に開催いたします。

日時：2013年9月14日（土） 9時30分～16時30分

場所：北海道教育大学札幌駅前サテライト

札幌市中央区北5条西5丁目7 sapporo55ビル4階

内容：法教育と経済教育 日本大学経済学部教授 中川雅之

金融教育のすすめ方 北海道金融広報委員会事務局長 武田吉孝

経済の授業をエコノミストと作る〈社会福祉問題〉大阪狭山市立南中学校 奥田修一郎、

篠原総一

市場経済の考え方と教え方 同志社大学経済学部教授 篠原総一

エコノミストと語ろう！ 〈TPPなどを授業でどう扱うか〉

篠原 総一、中川 雅之、武田 吉孝、新井 明

内容の詳細、申し込み方法は以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/announcement/keizaikyousitu/2013.09Sapporo%20Keizai.pdf>

■9月以降の予定

定期部会の予定です。日程順です。

(1) 大阪部会 (No.35)を開催します

日時：2013年9月21日(土) 18時00分～20時00分

場所：未定

参加方法は以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/osaka/Osaka35flyer.pdf>

(2) 京都部会 (No.21)を開催します

日時：2013年9月27日(金) 19時00分～21時00分

場所：同志社大学 良心館4階第二共同研究室

参加方法は以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/kyoto/kyoto021flyer.pdf>

(3) 東京部会 (No.60)を開催します

日時：2013年10月1日 19時00分～21時00分

場所：日本大学経済学部 本館中2階会議室

参加方法は以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/tokyo/tokyo060flyer.pdf>

■ネットワーク関連団体の動き

社会科民間教育団体交流会

日時：8月1日 9:30～17:00

会場：高津ガーデン (近鉄上本町下車5分)

第31回 授業のネタ研究会 IN 関西

日時：8月24日 9:30～18:00

会場：東大阪市市民会館 (近鉄永和駅下車すぐ)

【 3 】 授業のヒント

■奥村流金融教育

ネットワークの京都部会のメンバー京都市立伏見中学校の奥村光太郎先生の実践が、金融広報中央委員会の広報誌『くらし塾きんゆう塾』2013年夏号に紹介されています。今回の授業のヒントは奥村先生の授業実践です。

奥村実践の特徴は、地理的分野や歴史的分野の学習に際して、三年生で学ぶ経済分野の内容を溶け込ませているところです。

例えば、地理的分野では「なぜ 100 円ショップの商品は安いのか」「日本はなぜ大量の農産物を輸入しているのか」「北海道の農業の特徴を考える」などのテーマで通常の授業のなかで経済的な視点を溶け込ませた学習を行っています。

歴史的分野では、「交換手段の誕生（お金の発生と役割）」「国際的な分業と交換～シルクロードを手がかりに」「日本の庶民層における交換手段の発達～鎌倉時代の人々の暮らしを手がかりに」「小判の改鋳から見える江戸時代の経済」など、金融、特にお金をテーマにした内容を溶け込ませています。

こうすると、三年の公民で経済を学ぶに際してもスムーズに導入ができるということです。それだけでなく、奥村実践の特徴は、道徳的内容とドッキングをさせて経済を考えさせる視点も溶け込ませているところです。例えば、江戸時代のコメの買い占め騒ぎを経済と道徳の両面から考えさせるというような授業を実践されています。

『暮らし塾きんゆう塾』では、奥村先生のインタビューと、ここに紹介した実践の詳しい問いかけ内容や指導の要点なども掲載されています。参照して役立てていただければと思います。（新井）

同誌の HP は以下の通りです。

http://www.shiruporuto.jp/about/kurashijuku/pdf/201307_010.pdf

【 4 】編集後記（みみずのたはこと）

夏休みは学校を離れて外にでたいものです。そこで今月の「たはこと」は、ころんでもただでは起きない夏休みフィールドワーク研修旅行のすすめ。

海外に行く場合は、お勧めは現地のスーパーマーケットやコンビニに行くことです。市場もいいのですが、生活の比較はスーパーの方が良くわかると思います。街歩きの自由時間などで試みてください。

国内では各地の博物館や資料館です。全国いたるところに大小さまざまな施設があります。内容的には玉石混交ですが、ネットなどで事前に検索をしておき、そのなかの一つでも見学するとよいと思います。また、工場見学もおすすめ。勉強になるだけでなくお土産がつくこともあります。

家族でゆくなら遊園地やレジャーランド。お祭りなどもおすすめです。なぜ流行っているのか、それを支える魅力作りは何か、仕掛けはどうなっているかなど、考えるべきヒントが一杯です。

「夏の経済教室」も地元で参加するのではなく、東京人だったら大阪で、その逆など、フィールドワークとセットで参加すると内容倍増になること請け合いです。これからでも可能ですのでいかがですか。（新井）

=====

登録に心当たりのない方、今後配信を希望されない方は下記会員ページよりお
手続き下さい。

<http://www.econ-edu.net/aboutus/contact.html>

=====